

晃の園だより

<http://www.surugakai.net/hikari/>



陽だまりの笑顔

日々の生活の中で、私たちは様々な表情を用います。笑った顔、怒った顔、悲しい顔などなど。出来ることなら怒った顔や悲しい顔はなるべく使わずにいたいものですが、人間ですからそれも自然で仕方のないことなのかもしれません。勿論、笑顔ならいつでも大歓迎なのですが、絶えず笑って暮らすというのも大変そうです。喜怒哀楽…、感情の自然な変化を受けとめて、バランス良く毎日の生活を送りたいものです。

上の写真は窓際の陽だまりに身を置くショートステイの利用者様です。暖かな日差しが身に染みて自然に表情が緩む。そんな静かで穏やかな“陽だまりの笑顔”なら、いつでも大歓迎ですね。

普段の生活の中で

外出でもなく特別なイベントでもない・・・、普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔こそが、とても大事なものに思えます。



新しい園だよりを見てびっくり、自分たちの写真が一面トップに！「どお？私いるの？」「これ私い〜？」と大騒ぎ！写真の自分が自分に見えないご様子で驚かれる方もいらっしゃいました。



昔よく通ったお惣菜屋さんを訪ねてみました。ずらっと並ぶお惣菜を選ぶ入居者様はとても活き活きとされていて、すっかり昔の気分を思い出されていたようでした。



いつも元気な声が飛び交うとあるユニットの食事の時間に、外では雪が激しく降り始めました。それに気がついたお二人も思わず食事を中断。しばらく雪に見入っていました。



「このお花私みたいでしょ？」との問いに「この花よりもっと綺麗ですよ」なんて返されたものだから、自分からふっておいて本気で照れている入居者様がなんだか可愛らしかった一幕です。



洗濯ものの仕分け作業を終えた皆さんが、いい匂いがするのに気が付きました。お昼ご飯の餃子をホットプレートで調理していたようです。湯気や匂いが食欲をそそります。



畑の取れたて大根で煮物を作ってくださいました。サクサク切ってお鍋にポン。味付けしたら後は待つだけ。コトコト煮込んでいる間にさっさと洗いものをこなす姿に年季を感じます。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板、「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。晃の園ホームページには”晃の園”で検索するか次のアドレスからアクセスしてください。

<http://www.surugakai.net/hikari/>



年の瀬を明るく照らすイルミネーション

今年は管理人さん考案で自作の部材をも使用した、特大の富士山型イルミネーションが中庭に登場して大好評でした。



嬉し美味しの甘酒作り 入居者様の手にかかれば、慣れた手つきでちょちょいのちょい。はい美味しい甘酒の出来上がり。



何が当たるか抽選会

忘年会の抽選会では様々な景品が用意されていました。大きな袋から小さな包みまでいろいろです。決して大きさに惑わされてはいけませんよ。



学生さんのクリスマス訪問

暖かな午後の日差しが差し込む空間に、学生さんたちの優しい歌声が静かに響きます。すっかりと毎年の恒例となりました。



杵を振り上げ餅つき大会 ペったん！ペったん！威勢よくお餅が搗き上がります。搗き立ての味と柔らかさは格別です。

晃の園の ゆく年

平成22年も早2月。
年末年始も気がついて
少し遅ればせながらで
の年末年始、その様子



筆を揮って正月の準備

職場の書の名人さんが、今年も正月用に多くの立派で素敵な書を入居者様の目の前でたたててくれました。



ご近所の大道芸人さん 向かいの病院の達人さんが園の忘年会やら何やらに呼ばれ、何度も芸を披露してくれました。



甘い幸せ運ぶサンタクロース

クリスマスには3人のサンタクロースが現れ、チョコレートを配って回りました。小さくて甘い幸せがお口の中に溶け広がりました。



新春告げる梅の花

年が明けけるのを待っていたかのように、玄関前の梅の花が咲き始めました。春を告げる使者の到来と共に、新しい年は静かに幕を開きました。



改まって記念写真

「新年だしね、よそ行きの顔で写らなきゃいけないね」

きりっとされた皆さん、とても素敵ですよ。



おせち料理に舌鼓

中身は色々あるけれど、つついて楽しいお重箱。見た目よし、味よし！お正月気分が一気に膨らみます。

くる年

あれだけ騒がしかったみればあんな後ろにはありますが、晃の園の一部をご紹介します。



坊主めくりで運だめし

会えて嬉しいお姫様。会いたくないのがお坊さん。運だけを頼りに一枚一枚めくられる札の絵に皆さん一喜一憂です。



一富士二鷹三茄子

目出度い正月に目出度い赤富士。これほどぴったりの組み合わせはありませんね。



笑い初めの福笑い

一年の初めを笑って過ごす、その一年は笑顔で過ごすことができるといいます。今年も笑顔が沢山見られる年になりますように。



誰もが嬉しい年賀状 例えばいつも顔を合わせている職員さんから貰ったものでも、改まった挨拶は嬉しいものですね。



琴の三重奏による演奏会

その雰囲気と音色は、正に新春に相応しいものでした。いつも音楽療法で来園してくださる先生とご友人とによる、とても嬉しい新春の企画でした。